

Satoru Sunahara

Piano Recital

(財) 青山財団助成公演

砂原 悟 ピアノリサイタル

Johannes Brahms 7 Fantasien op.116/ 3 Intermezzi op.117/ 6 Klavierstücke op.118/ 4 Klavierstücke op.119

ブラームス

7つの幻想曲 作品 116

3つの間奏曲 作品 117

6つのピアノ小品集 作品 118

4つのピアノ小品集 作品 119

2012年

11月30日(金)

19:00開演(18:30開場)

京都・青山音楽記念館 バロックザール

京都市西京区松尾大利町 9-1 Tel.075-393-0011

入場料：一般 前売り ¥3000 当日 ¥3500 学生 ¥1500

※全席自由 未就学児入館不可 定員 200名

〈チケット販売&お問合せ〉

マイルストーン・アートワークス Tel.090-3295-6912 www.milestone-art.com

申し込みフォーム：<http://www.milestone-art.com/htm/contact-121130.html>

青山音楽記念館 Tel.075-393-0011

Barocksaal
バロックザール

京都 青山音楽記念館
Aoyama Music Memorial Hall





砂原 悟 (すなはら さとる)

東京芸術大学付属高校を経て、1983年同大学卒業。同大学院在学中の1985年ドイツ学術交流会 (DAAD) の奨学金を得て渡独。1987年ミュンヘン音楽大学マイスタークラスを修了して帰国。1988年東京芸術大学大学院修了。1993年まで同大学院博士後期課程に在籍。現在、日本各地で独奏、室内楽、歌曲伴奏などの演奏活動とともに、コンクール審査、音楽雑誌「ムジカノーヴァ」での執筆活動なども行っている。2005年よりクラヴィコードの演奏を開始。この頃より藤枝守の作品発表に関わり、自由学園明日館、NTTコミュニケーションセンター、金沢21世紀美術館、茨城県近代美術館など全国各地で演奏。2008年マイルストーン・レーベルより発表された《クラヴィコードの植物文様》(藤枝守作曲)はレコード芸術誌で「準特選」を受けた。宮島敏、中山靖子、クラウス・シルデ、小林仁の各氏に師事。京都市立芸術大学准教授、東京芸術大学非常勤講師。受賞歴：1984年日本音楽コンクール入選。1987年ポルト市国際ピアノコンクール (ポルトガル) 入賞。1988年クロイツァー賞受賞。

Satoru Sunahara Piano Recital

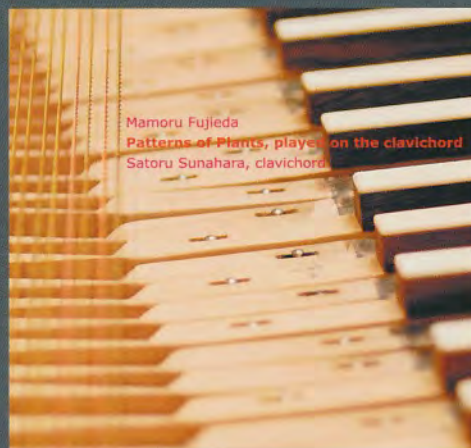
レコード芸術準特選盤
 フラジャイルな響きの緩れ織り
 藤枝守「クラヴィコードの植物文様」 クラヴィコード演奏・砂原悟

「植物の声」がうめこまれた藤枝守作曲による《植物文様》。砂原悟が弾く、バッハの時代の鍵盤楽器・クラヴィコードによって「フラジャイルな響きの緩れ織り」に変わらせた《植物文様クラヴィア曲集》。レコード芸術において準特選盤として推薦されている。

作曲：藤枝守 クラヴィコード：砂原悟
 録音：須藤力 写真：青柳聡 デザイン：押切基之
 クラヴィコード楽器製作：山野辺暁彦 (1780年代ドイツ・フーベルトモデル)
 企画制作：ナガシマヨシホ (MILESTONE ART WORKS)
 協力：東邦音楽大学
 MAM-0001 ¥2,500 税込

*「植物文様シリーズ」
 《植物文様》作曲シリーズは、植物研究者でありメディア・アーティストの銅金裕司が考案した「プラントロン」という装置との出会いから生まれた。この装置から採取された植物の葉表面の電位変化のデータに内包された音楽的な価値に着目しながら、MAXによるコンピュータ・プログラムによって、この電位変化のデータをメロディックなパターンに読みかえるという手法が一貫して行われている。その手法は「なにかをみいだす」という行為に集中した作曲の試みであり、また、ビタゴラス音律や純正調などのさまざまな音律によって《植物文様》シリーズとして展開している。

*クラヴィコード
 音律楽器であったモノコードに鍵盤機能がついたクラヴィコードは、17~8世紀のヨーロッパ全土で広く要用されたといわれている。誰かのために演奏されるのではなく、演奏の練習や作曲の手助けとして重宝がられていたという。タンジェント (金属片) が弦を突き上げるメカニズムによって、ピアノやチェンバロにはない独特の微妙な音のニュアンスが醸し出される。砂原悟が使用する楽器は、1780年代のドイツの楽器製作家フーベルトのクラヴィコードを原形として山野辺暁彦が製作したもので、ある同じ弦を異なる鍵盤で鳴らす共有弦タイプに属している。



Mamoru Fujieda
 Patterns of Plants, played on the clavichord
 Satoru Sunahara, clavichord

Barocksaal

京都 青山音楽記念館
 Aoyama Music Memorial Hall

